

白山ふるさと文学賞

第二回 白山市ジュニア文芸賞 受賞作品

【暁烏敏部門】〈母へのおもいに関する作文〉

小学生高学年の部 優秀賞

母への思い

北陽小学校六年

中岸

美智

受賞の言葉

今回、この賞をいただけとても嬉しいです。この作文では、私のお母さんが身近にやっていることをどう思っているのかという事を書きました。

この作文をきっかけに、自分の思いを正直に伝えていきたいです。

私はお母さんに伝えたいことがたくさんありますが、恥ずかしくて伝えられません。もし伝えるとしたら母の日です。けれど、その一日だけですべて伝えられることができないからこの作文で伝えたいと思います。私のお母さんの良いところは、思いやりにあふれ、私のためにいろいろなことをしてくれることです。

例えば、夏休みに入ると毎日ラジオ体操があります。そのとき、私がかかなか朝起きることができないときに必ず起こしてくれました。そのおかげで、私は毎日欠かさずラジオ体操に参加することができました。また、お母さんは町内の当番でもないのに、ラジオとハンコを持ってラジオ体操の係をしています。周りの大人の人から「ありがとう」と言われる声が私の耳に入ってきました。そんなお母さんを見て、みんなのために進んで行動しているすばらしいお母さんだと心から思いました。そんなお母さんの他人への思いやりの気持ちを見て、私もそんな風になりたいと思います。しかし、私はお母さんのような思いやりはありません。お母さんのように周りから「ありがとう」と言ってもらえる人になりたいと思います。

次は、尊敬できるお母さんです。近所の人たちでの話し合いで、何かをするときに一人足りないときがありました。そんなとき、お母さんは「私がやりますよ」と簡単に引き受けてしまいました。こんなことがたくさんあります。私は、できっこないと思っていたけれど、無理してでも人のために役に立ちたいとすべてのことをこなしてしまいます。そんな人のためにがんばるお母さんを見て、周りの人も感謝の言葉をたくさんかけてくれます。私にしてみれば、別にそこまでしなくてもいいんじゃないかなと思うことも、お母さんは最後まで責任をもってやり遂げています。私は、六年生になった最近、お母さんのしていることはすごいことだと分かるようになりました。もし、お母さんを手伝えることがあるなら手伝いたいと思います。

まだあります。それは、家事です。お母さんにとって家事は当たり前のことかもしれません。洗たくや朝昼晩のご飯、そうじなど家族のために毎日欠かさずに行っています。お母さんだつて自分のしたいことがあるだろうし、少しぐらい手を抜いてもいいのと思います。でも本当に毎

日家族のために家事をしています。そんな自分のことを後回しにして家族のために働いているお母さんを見て、本当にすごいと思います。私だつたら家族のためにしようと思つて、自分のことを優先してしまいます。だからいつそうお母さんを尊敬しています。

そんなお母さんを見て、心配になることもあります。それは、お母さんは毎日疲れる仕事をしていて、女性が一番大切にされる「肌」のお手入れができないことです。お母さんの肌を見てみると、荒れているように思います。自分の時間がないので、リラククスしたり、肌のケアをする時間がないのです。なんだかんだいっても私のお母さんです。きれいなお母さんでいてほしいと思います。だから、私ができることは何でもしたいと思います。家事の手伝いはもちろんお母さんに迷惑をかけないようがんばろうと思います。

この際だから母に直してもらいたいところも書きたいと思います。それは、赤ちゃん言葉です。母が使っているところを見て、本当に恥ずかしくなります。もう一つは、しつこいところです。友達のお母さんたちもしつこいところはあると思うけれど、私のお母さんは、絶対に一番だと思えます。そして、たまに話を聞いてくれないときがあります。私には「人の話をちゃんと聞きなさい」というくせに私の話を聞いていないときがあるのです。話を聞いていないのはどつちだよとイライラすることもたまにあります。でもお母さんの言うとおり私も人の話を聞いていないときがあるので、気をつけようと思います。

これだけいやなことを言っても、この家族でよかった、お母さんでよかったと思えます。私が落ち込んでいるとき、悲しんでいるときにも真っ先にそばに来て声をかけてくれます。そんなときは本当にうれいのです。さすが母！つという感じです。私の気持ちを代弁してくれたり、私の心の支えになってくれたりするお母さんが私は大好きです。

この作文で、お母さんに伝えたい感謝の気持ちをいつか言葉にして「いつもありがとう」と言えたらいいなと思います。お母さんが一緒にいてくれることで安心して何でもできます。私がいつでも心を落ち着かせることができる居場所をお母さんにつくってくれています。

本当にありがとうお母さん。